

令和 3 年 6 月 16 日
大阪府立阿武野高等学校
保健体育科 大辻 民基

キンボール授業実践レポート

本校スポーツ専門コース、ライフスポーツⅡ（3年生10名）の授業でキンボールの授業を6時間おこなった。内容は以下のとおりです。

1、授業計画

1、調べ学習	インターネットを利用してキンボールの歴史やルールを調べプリントにまとめた。
2、練習	ボールに慣れることを目標に円陣でのラリーをおこなった。 ルールを確認しながら3チームに分かれて練習試合をおこなった。
3、スキルテスト+試合	範囲を限定（2m×2m）して1人でリフティングテスト（最高30回） 試合7分×2
4、スキルテスト+試合	ボールをヒットしてどれだけの距離を飛ばせるか？（最高12m） 試合7分×2
5、スキルテスト+試合	強くヒットしたボールを上手くレシーブできるか？（最高3回中3回） 試合7分×2
6、試合・振り返り	試合7分×2 振り返りシートの記入

2、生徒の様子

調べ学習でははじめてのスポーツに興味深く調べる様子が伺えた。動画も視聴し、ある程度のルールやゲームの様子を確認することができた。2回目の授業では、大きなボールを扱うことに楽しさと難しさを感じることができた。簡単なルールを理解してゲームをすることができた。3回目以降は日を追うごとにスキルが向上し、スキをねらった攻撃やフェイントでの攻撃、レシーブ技能の向上がみられた。生徒の反応は概ね満足しており、活動量も多く楽しい授業実践であった。また、男女混合でゲームをおこなったが十分楽しめる活動であった。

3、授業者の課題

- ・スキルが向上するに従って、2m以上や水平以上のヒットなど、細かなルールの判断が難しくゲーム内であいまいな状況がしばしばみられた。教員のルール理解の徹底や審判スキル向上が必要である。
- ・試合では12名必要なため、欠席生徒がいた場合の対応に苦慮した。1チーム3名で試合をしたり2チーム制で対応した。
- ・授業で実施する上では、必ず生徒の活動を評価しなければならない。スキルテストやゲームでの活動で技能の評価をおこない、レポートや振り返りシートで、思考力などを評価したが、評価方法はこれからも試行錯誤が必要であると感じた。